

令和7年度幸福度アンケート調査結果報告書

【アンケートの目的】

本市では、2025年1月に「第3期高島市総合戦略」を策定し、基本目標4において「安全で安心して暮らせる魅力的な地域をつくり、幸福感を高める」ことを目指しております。

今後の行政施策を推進するうえで、住民の皆様方の幅広いご意見をお聞かせいただくため、「幸福度アンケート」を実施しました。

【実施期間】

令和8年2月5日（木）から令和8年2月20日（金）まで

【アンケート協力依頼者数】

799人（メールで依頼：498人、文書で依頼：301人）

【回答者数】

401人（ネット回答：275人、郵送回答：126人）

【回答率】

50.2%

【担当課】

政策部 総合戦略課

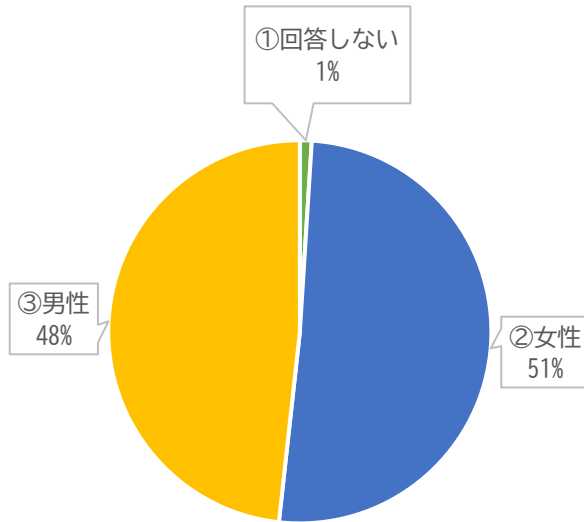
【理由（記述式）について】

誤字脱字等を一部修正しています。

目次

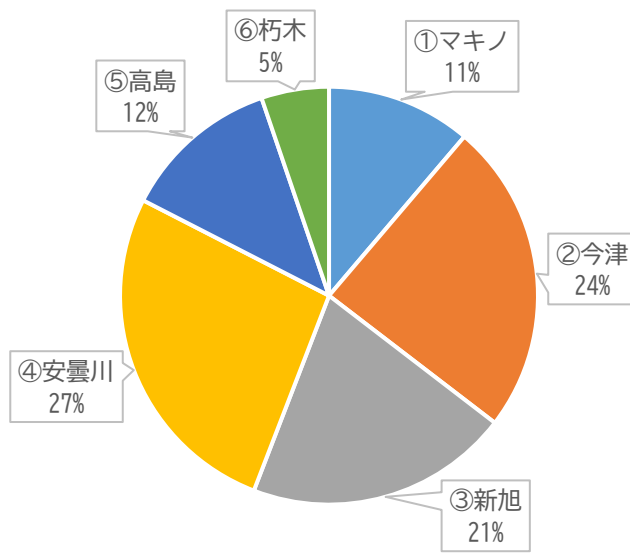
- Q1. あなたの性別を教えてください。 1
- Q2. あなたの居住地を教えてください。 1
- Q3. あなたの年齢を教えてください。 2
- Q4. 現在、あなたはどの程度幸せですか。 3
- Q5. 高島市での暮らしに、あなたはどの程度満足していますか。 5
- Q6. 行政手続きにおいて、デジタルにより便利さを感じていますか。 7
- Q7. 生活全般において、デジタルにより便利さを感じていますか。 9

Q1. あなたの性別を教えてください。



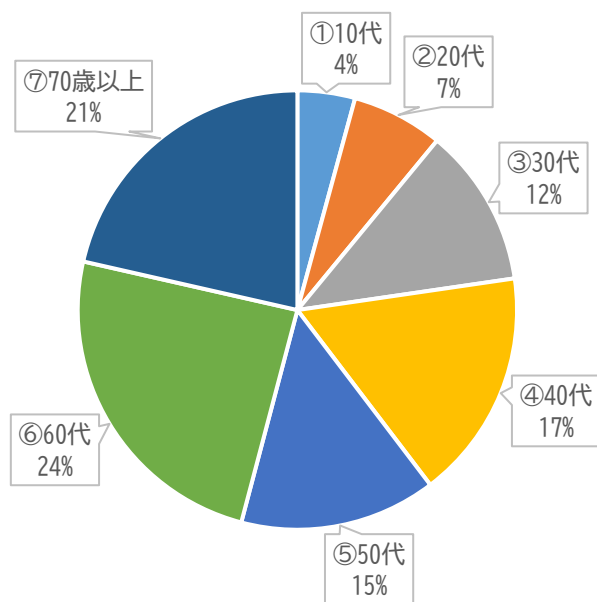
① 回答しない	4 人
② 女性	203 人
③ 男性	193 人

Q2. あなたの居住地を教えてください。



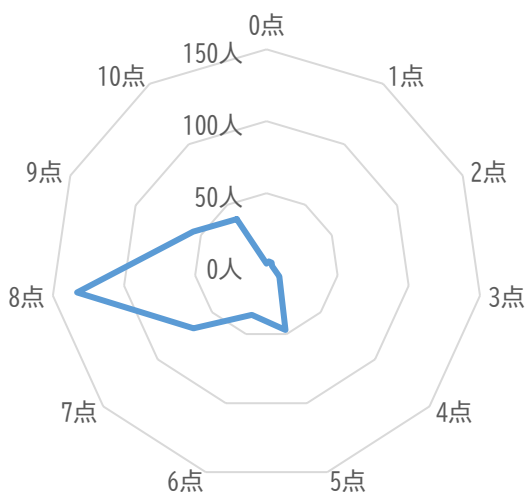
① マキノ	45 人
② 今津	97 人
③ 新旭	82 人
④ 安曇川	107 人
⑤ 高島	49 人
⑥ 朽木	21 人

Q3. あなたの年齢を教えてください。



① 10代	17人
② 20代	27人
③ 30代	47人
④ 40代	68人
⑤ 50代	58人
⑥ 60代	98人
⑦ 70歳以上	86人

Q4. 現在、あなたはどの程度幸せですか。



0点	1人
1点	3人
2点	4人
3点	4人
4点	12人
5点	47人
6点	36人
7点	67人
8点	133人
9点	56人
10点	38人

【主な理由】

1. 家族・人間関係

- ・家族が健康で、仲良く暮らしている。
- ・子どもや孫の成長が楽しみであり、時々会えることが嬉しい。
- ・友人や仲間、地域の人たちとの交流があり、恵まれている。
- ・子どもが独立して離れて暮らしているため、寂しさを感じる。
- ・親の介護があり、自由な時間が取れない。

2. 健康状態

- ・大きな病気をせず、毎日元気に体を動かすことができている。
- ・病院通いがなく、衣食住に不自由しない。
- ・年齢とともに体力や視力・聴力の低下を感じる。
- ・持病があり、思うように行動できないもどかしさがある。

3. 経済・仕事

- ・仕事や年金で、生活に困ることなく安定して暮らしている。
- ・定年退職して仕事のプレッシャーから解放され、マイペースに過ごせている。
- ・やりがいのある仕事に巡り合い、社会に貢献できていると感じる。
- ・物価高騰の影響で生活が苦しい。
- ・収入が少なく、老後の蓄えや将来の年金生活に不安がある。

4. 生活環境・地域インフラ

- ・自然が豊かで景色が美しく（特に冬の景色など）、心が安らぐ。
- ・治安が良く、長閑でゆっくりと過ごせる。
- ・国道 161 号線（バイパス）への依存度が高く、渋滞時に代替ルートがない。湖西線が風や雪で運休しやすい。コミュニティバスが減少している。
- ・駅前のスーパーがなくなり、車がないと生活が成り立たない。市内で買い物が完結せず、大津方面へ出る必要がある。
- ・主要駅（安曇川・今津など）周辺の施設をリノベーションし、若者が留まりたいと思えるような拠点開発をしてほしい。

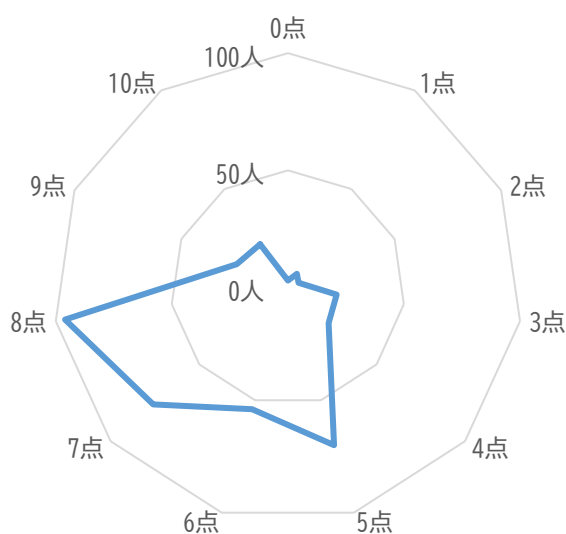
5. ライフスタイル・精神面

- ・「足るを知る」暮らしができています。
- ・趣味（野菜作り、音楽など）やボランティア活動が充実している。
- ・何気ない平穏な日常に感謝し、マイペースに生きている。
- ・日々のやらなければいけないことに忙殺され、疲弊している。
- ・仕事のストレスや、やる気が出ないなどの精神的な不調がある。

6. 将来・地域への不安

- ・過疎化や少子高齢化が進み、将来的に医療や福祉の担い手が不足しないか心配。
- ・若者の就業先が少なく、市外へ出て行ってしまう。
- ・一人暮らしになった時の生活（買い物や病院通い）に不安がある。

Q5. 高島市での暮らしに、あなたはどの程度満足していますか。



0点	3人
1点	7人
2点	5人
3点	21人
4点	23人
5点	70人
6点	54人
7点	76人
8点	96人
9点	24人
10点	22人

【主な理由】

1. 自然環境・住環境

- ・自然が豊かで空気がきれいで、四季を感じられる。
- ・琵琶湖や山々の景色が美しく、静かで落ち着いて暮らせる。
- ・大きな災害が少なく、治安も良いため安心して生活できる。

2. 交通インフラ・移動手段

- ・JR 湖西線が風や雪で頻繁に止まり、通勤・通学に大きな支障が出ている。
- ・車がないと生活（買い物や通院）が成り立たない。
- ・バスの本数が少なく、将来免許を返納した後の移動手段に強い不安がある。

3. 買い物・商業・娯楽施設

- ・車があればスーパーやドラッグストアなど日常の買い物には困らない。
- ・近所のスーパーが閉店してしまい、生鮮食品の買い出しが不便になった。
- ・娯楽施設や若者が集まる場所、飲食店が少なく、休日は市外に出る必要がある。

4. 子育て・教育

- ・医療費や給食費の免除など、子育て支援が手厚く子育てしやすい環境である。
- ・子供の進学や就職の選択肢が少なく、将来市外へ出ていってしまうのが寂しい。
- ・子供が遊べる施設や、習い事などの環境が不足している。

5. 地域社会・人間関係

- ・人が温かく、地域での助け合いやコミュニケーションが取れている。
- ・近所付き合いが煩わしいと感じたり、閉鎖的な雰囲気を感じることもある。
- ・少子高齢化や過疎化が進み、空き家が増えるなど地域の将来が不安。

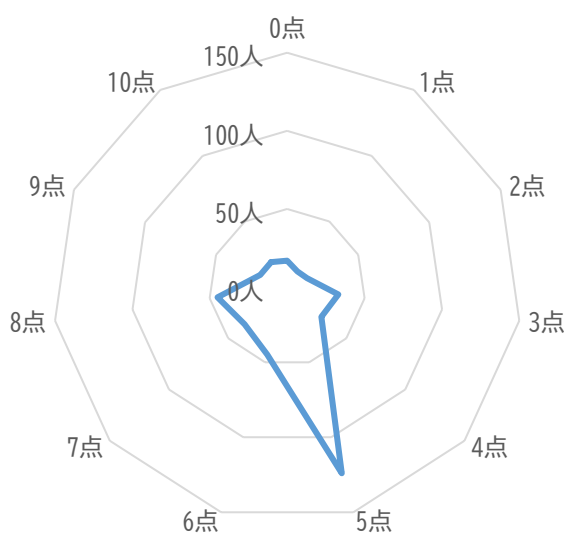
6. 気候・冬の生活

- ・雪が多く、冬の雪かきや除雪作業が体力的に大変。
- ・雪によって電車が止まったり、道路状況が悪くなるのが不満。

7. 雇用・経済

- ・市内に企業が少なく、働きたいと思える職種の選択肢がない。
- ・物価高に加えて、車社会のためガソリン代の負担が大きい。

Q6. 行政手続きにおいて、デジタルにより便利さを感じていますか。



0点	17人
1点	12人
2点	14人
3点	33人
4点	29人
5点	124人
6点	45人
7点	36人
8点	45人
9点	19人
10点	19人

【主な理由】

1. 便利さを実感している

- ・マイナンバーカードを使って、コンビニで住民票や印鑑証明などの証明書が取得できるようになり、ものすごく便利になった。
- ・市役所に出向く手間や待ち時間が省け、自宅からでも手続きができるのがありがたい。
- ・健診や施設の Web 予約、税金のスマホ決済（PayPay など）、e-Tax での申告など、時間に縛られずスムーズにできる。

2. 操作やスキルに対する不安・困難

- ・高齢のため、デジタル化のスピードについていけず、操作も難しいためストレスや不安を感じる。
- ・初期設定や ID・パスワードの管理が面倒で、エラーが起きたときの対処方法もわからない。
- ・怪しいサイトへの誘導や詐欺など、セキュリティ面でのリスクに恐さを感じている。

3. 対面サービスの減少への懸念

- ・人と人とのつながりが希薄になり、コミュニケーションが崩れる要因になると思う。
- ・対人が少なくなるのが良いサービスなのか疑問。
- ・窓口で職員の方に分からないことを聞きながら申請書を書く方が、安心感がある。
- ・デジタル化も良いが、人間同士の対話や Face to face の関係強化も必要だと思う。

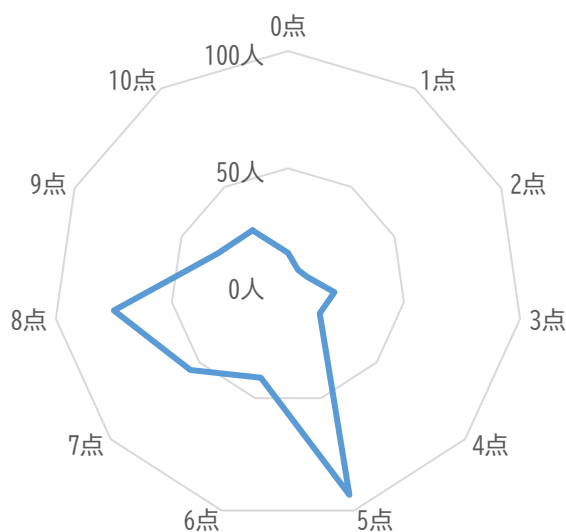
4. システムの使い勝手・インフラへの不満

- ・デジタルで申請しても結局は役所に行かなければならない手続きが多く、オンラインだけで完結しないのが不満。
- ・システムが統合されておらず、ホームページも目的の項目を探すのに手間がかかる(タッチ数が多い)。
- ・自分の住んでいる地域にはネット回線(光回線等)がなく、デジタルの恩恵を受けられないため、インフラを整えてほしい。

5. 利用機会がない・実感がない

- ・普段から行政手続きをする機会がほとんどないため、便利さの実感がない。
- ・デジタルで手続きをしたことがない(または利用の仕方がわからない)ので、評価のしようがない。
- ・高島市ならではのデジタル施策があまり浸透していないように感じる。

Q7. 生活全般において、デジタルにより便利さを感じていますか。



0点	14人
1点	8人
2点	9人
3点	20人
4点	18人
5点	93人
6点	41人
7点	55人
8点	75人
9点	33人
10点	28人

【主な理由】

1. 買い物・決済の利便性（ネット通販・キャッシュレス）

- ・インターネットがあれば、田舎に住んでいても仕事もできるし買い物もできる。
- ・お金の管理にとっても便利。クレジットカードや電子マネー支払い、口座振込などが簡単にできる。
- ・財布を出さなくてもタッチ決済ができ、楽になった。
- ・ネットショッピングがなければ、高島市での暮らしの満足度は間違いなく大幅に下がっているはず。

2. 情報収集・コミュニケーションの向上

- ・知りたい情報を集めやすい。わからないことを調べるのに重宝している。
- ・市役所からメールで湖西線の運行状況や、気象の各注意報が分かること。
- ・子供、友人、親類や地域の人との交流が楽になってありがたい。

3. 行政手続き・生活サービスの効率化

- ・近くのコンビニで戸籍抄本を数分で出せた時には、時間を有効に使えるようになったと感じた。
- ・マイナンバーカードが保険証になってから便利になりました。
- ・病院のネット予約や図書館の延長手続きをネットでできるようにするなど、デジタル手続きを拡充して頂けるとありがたい。

4. デジタル格差・操作への難しさ

- ・高齢化でアナログが多い中、ついていけない部分がたくさんあり、損をしている部分も多いかと思う。
- ・お店に行ってメニュー注文もタブレットで大変。店によって微妙に操作が違うのでプレッシャーを感じる。
- ・便利さを感じるには日々自身をアップデートしないといけない。年を取るとそれがしんどい。
- ・近江今津駅のみどりの窓口が廃止になり新幹線の購入に困った。

5. セキュリティ・詐欺・災害時への懸念

- ・フィッシング詐欺にひっかかりかけてカードを解約するなど、デジタル時代についていくのに四苦八苦している。
- ・プライバシー等の遺漏が多くセキュリティーが心配。
- ・デジタル化しすぎた場合、災害時に電気が使えないと何もできないのは困る。

6. アナログ・対面の重要性

- ・何でも非対面、問い合わせの電話をしてもコールセンターからのたらい回しで時間がかかる。
- ・紙で記入する方が確認ができて良い。高齢者は紙が良い。
- ・人と人との関わりや人間らしさが失われてしまわないかという不安もある。
- ・ブルーライトがダメな人のためにも、有人レジを増やしてほしい。

7. 地域特有の課題・要望

- ・デジタルなかったら高島での暮らしは不便そのもの。ネット通販があるからこそ暮らしが便利。
- ・飲食店の営業時間や休業がネットで確認できない店が多く、わざわざ車を出したのに閉まっていたという無駄な移動が発生している。
- ・ネット環境にない地域では便利さを感じたことがなく、市街地周辺の方々のみ恩恵にあずかっているのでは。
- ・まる福（福祉医療費受給券）が紙で大きいサイズなので持ち歩きにくい。マイナンバーと一体化になれば便利だと思う。